

令和8年度



5月号

# 学校だより

～学校教育目標「市沢に生き、共に輝く子」～

令和8年4月30日

横浜市立市沢小学校

校長 白岩 敬之

電話 373-4511

FAX 381-7402

## 新しい生活・学習が始まりました

ぴかぴかの1年生が入学しました！

令和8年度 入学式

優しい6年生が  
教えてくれました



なかよしタイム「おなまえ なあに」



並んで下校



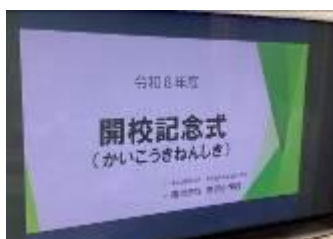
わくわくタイム「読み聞かせ」



お勉強もがんばっています



1年生を迎える会  
共通点探しゲームをしました



4月13日(月) 開校記念式 歴史と伝統の市沢小



## 学校の取組・行事

### 《運動会について》

5月30日(土) 午前開催(昼食なし)  
※詳細は、後日配信する別紙をご参照ください。

### 《引き取り訓練について》

5月1日(金) に引き取り訓練があります。  
14時10分～14時30分に引き渡しを行います。  
校舎内の混雑を避けるため、南階段を上り、北階段を下りて使用してください。兄弟関係のある児童の保護者は上の階にいる児童から引き取りをお願いします。

### 《教育実習が始まります》

期間 : 5月11日(月)～6月5日(金)  
実習生 : 関口 紘基 さん  
担当クラス : 4年1組  
指導教官 : 福永 真美 教諭

### ◆児童支援専任 久保教諭より◆

今年度も引き続き児童支援専任になりました久保大樹です。子どもたちが安心して学校生活を送ることができるように、担任と協力して、児童指導・学習支援を行っていきます。

「学習面で」「集団生活の中で」「友達との関係で」等、さまざまな支援が必要な場合には、関係機関と連携するためのコーディネートも行います。どうぞお声かけください。

## 学校支援アプリ「すぐる」

欠席・遅刻連絡だけでなく「すぐる」を活用して学校だよりを始め、各種おたよりを随時配信しています。

なお、欠席・遅刻の連絡は8時15分までにお願いします。それ以降の連絡は電話にてお願いいたします。

### 《高学年を中心とした教科担任制》

今年度も市沢小では、「児童の心の安定」「児童の学力向上」「中学校との円滑な接続」「教職員の教材研究の効率化」などをねらい、高学年を中心に複数の教員で指導する教科担任制を行います。学級担任だけではなく多くの目で子どもたちを見守っていきます。

### 《お知らせとお願い》

・市沢小の朝学習は8:25から始まります。

8:10～8:20の間には登校し、教室で朝の準備ができるようにご協力をお願いします。

セクシャルハラスメントやわいせつ行為に関する相談窓口を今年度も設置します。学校生活の中で少しでも不安なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。もちろん担任に相談していただいてもかまいません。

- ・市沢小学校 岡部 真由美 (養護教諭)  
久保 大樹 (児童支援専任)
- ・教育総合相談センター (一般教育相談)

045-624-9414※月～金(祝日・振替休日除く)9:00～17:00

## 学校カウンセラー 上田 順一 先生のご紹介

昨年に引き続き学校カウンセラーが着任しました。心理の専門的な立場でお子さんの話をさせていただきます。お気軽にお申し込みください。5月に来校される日は次のとおりです。ご利用される方は、前日までに担任又は養護教諭に連絡ください。来月以降の日程は各月の行事予定表の中でお知らせします。 **5月の予定: 5月11日(月)午後・25日(月)午後・27日(水)午前**

### ◆不審者や不審電話に気を付けて◆



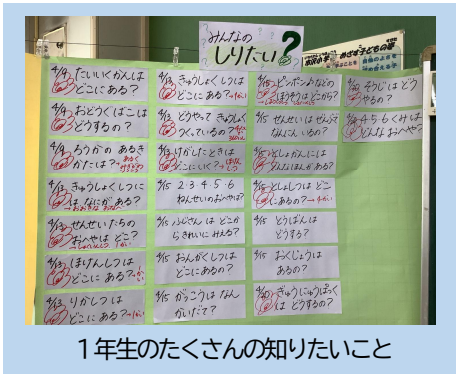
学校では、子どもたちが事件に巻き込まれないように重ねて指導していますが、ご家庭でも日頃から、次の点に注意していただくようお願いいたします。

- 下校後は、絶対にせまい路地等を一人で通らない。(通学路を通る)
- 下校後、習い事等で夕刻に帰宅の場合、各家庭で迎えなどの手だてを整える。
- 常に複数で行動するよう注意を促す。
- 留守番をする時は、鍵をしっかりとかける。不審なことにであつたらすぐ警察に連絡を!
- 学校に忘れ物をしたときには子どもだけで戻らない。**旭警察 361-0110**



# —「なぜ?」「どうして?」から始まる学び—

学校長 白岩 敬之



1年生のたくさんの知りたいこと

先日、1年生の教室を訪れたときのことで。ある子から「校長先生は何ていう名前なの?」と聞かれました。管理職になると、「校長先生」「副校長先生」と呼ばれることが多く、名前を呼ばれる機会はあまりありません。けれど、その問いかけに、私は学びの大切な出発点を感じました。

1年生は今、生活科で学校探検に取り組んでいます。以前は、担任が行き先を決め、みんなで並んで校舎を回ることが一般的でした。しかし最近、子どもたちの興味や関心を大切に、広い校舎の中で「知りたいこと」「不思議に思ったこと」を自分たちで確かめていく学習へと変わってきています。

「1階にはどんな部屋があるの?」

「図書館は何階?」

「プールは見当たらないけれど、どこにあるの?」

そんな1年生らしい「?」が次々に生まれます。

実際に確かめる中で、「3階には〇年〇組があった!」「でも、担任の先生は誰?」と、疑問が新たな疑問を生み、学びは広がっていきます。

人から教わったことは、忘れてしまうこともあります。しかし、自分で考え、確かめ、獲得した学びは、心にしっかりと残ります。

本校の学校目標である「共に輝く子」は、まさにこうした学びの積み重ねの中で育まれていくものだと考えています。自分の「知りたい」を大切にしながら、友達と関わり、学び合い、共に成長していく姿です。

そんな学校だよりを書いているときにも、1年生が職員室にやって来て、「屋上に行ってみたくので、鍵を貸してください!」と話してくれました。

自分たちの疑問を確かめるために、学びを自分たちで進めている姿に、うれしさを感じました。

これからも、子どもたち一人一人の「知りたい」「やってみたい」という思いを大切に、学校目標「共に輝く子」の実現に向けて、主体性を育む教育活動を進めていきたいと思っています。



1年生が校庭で何かを発見!?